

第72回全国高等学校PTA 連合会大会2023宮城大会

6月2日版



大会テーマ

「豊かな杜につむぐ虹の光」
～ しなやかな強さで生き抜く力 ～

開催日・開催日程

期日	令和5年(2023年)8月24日(木)～25日(金)		
日程	8月24日(木) 分科会共通		
	教育視察 (希望者)	8:30～9:00 スタート予定 12:00 終了予定	■東北大学キャンパスツアー (全4コースを予定) ■震災遺構見学 (Aコース:名取市、閉上地区/Bコース:松島震災復興語り部クルーズ)
	大会第1日	13:00～	アトラクション(県内高校生による合唱映像上映) ※どの会場も映像上映
		13:30～13:50	開会行事
		14:00～15:00	基調講演
		15:15～16:30	パネルディスカッション ※第4分科会はフリートーク
16:30～	閉会行事		
8月25日(金) 全体会:カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)			
大会第2日	9:00～	アトラクション(「白A」によるプロジェクションマッピング)	
	9:30～10:30	開会行事、表彰式	
	10:40～11:50	記念講演	
	12:00～12:30	閉会行事	
日本旅行 による 追加設定	視察研修 (希望者)	13:00～13:30 スタート予定 16:00～16:30 終了予定	■震災遺構見学 (Cコース:名取市、閉上地区/Dコース:松島震災復興語り部クルーズ Eコース:仙台市荒浜小学校)
全体会	記念講演	講師 仙台育英学園高等学校 野球部監督 須江 航 氏 会場:カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)	

教育視察各コースの詳細(予定スケジュール、金額等)につきましては、5月29日(月)に大会HPにおいて追って案内申し上げます。

※ 東北大学キャンパスツアーにつきましては、一部調整中であり、申込受付開始日を6月10日頃とさせていただきます。

※ 震災遺構見学各コースにつきましては、昼食弁当のご用意を予定しております。東北大学キャンパスツアーにつきましては、学食等にて自由にお召し上がりいただきます。

分科会

第1分科会 「地域教育」コミュニティスクールとグローバルの光 ～地域教育魅力化の取り組み～

基調講演	宮城教育大学 教授 市瀬 智紀 氏
演 題	家庭と学校から地域と世界に導く教育へ ～個人の変容と社会の変革を促すために～
パネルディスカッション	学校と地域が連携・協働することは、子供たちの教育環境を充実させるとともに地域の教育力を高めることとなります。学校と地域の魅力ある取り組みを紹介しながら、これからの学校と地域の連携について参加者の皆さんと共有したいと思います。
コーディネーター	山形大学 教授 佐藤 慎也 氏

第2分科会 「学校教育」ICTで広がるキャリアデザインの光 ～多様な挑戦で広がる世界～

基調講演	広島工業大学 教授 安藤 明伸 氏
演 題	AI時代に求められる学びとキャリアデザイン:自己革新と技術活用の両立
パネルディスカッション	高校では、一人一台の端末を持つ時代となり、ICTの導入で、生徒が広い視野を持ち、自身のキャリアを考える機会が増えました。社会ではデジタル化が進み、学校でのICTの活用を保護者の皆様に紹介し、教育現場でのICT活用の実態と課題を考えます。
コーディネーター	テクノマインド 末永 幸 氏

第3分科会 「レジリエンス教育」強く生きるための多様性とコミュニケーションの光 ～自己肯定感と逆境から立ち上がる力を育む～

基調講演	仙台大学 教授 氏家 靖浩 氏
演 題	落ちこむ高校生に疲れた大人は何ができるか
パネルディスカッション	高校生も大人も毎日がHappyとは限りません。でも、大人は高校生よりは、少しは生き方の「お手本」になりたいものです。どんな困難に遭遇しても高校生に「大丈夫だ」と語りかけられる大人の無駄な抵抗について、宮城・仙台でリラックスして考えるのココロだー。
コーディネーター	仙台大学 教授 氏家 靖浩 氏

第4分科会 「情報交換会」with コロナ post コロナにおけるPTAの光 ～皆さんで語り合おう～

基調講演	宮城教育大学 野澤 令照 氏
演 題	いまだから語りたい! PTA活動の魅力 ～PTA活動の意義と可能性～
フリートーキング	6人グループで情報交換

第5分科会 「防災・減災教育」いのちと希望を未来につなぐコミュニティの光 ～教訓から自助・共助の力を育む～

基調講演	東北大学災害科学国際研究所 准教授 佐藤 翔輔 氏
演 題	実践的な災害対応能力を身につけるための“これからの”防災教育案
パネルディスカッション	東日本大震災の被災地で行われている防災教育・震災学習・震災伝承活動について、一線で実践に当たる教員、生徒、保護者の立場からの報告を受け、成果と課題について意見交換する。特に、震災起点の教育と学習によって得られる普遍的な学びや価値を確認し、いのちと尊厳を守り合う社会づくりへの一歩として防災教育を捉える視点を共有する。
コーディネーター	宮城教育大学 特任教授 武田 真一 氏

第6分科会 「主権者教育」シチズンシップ教育が育む新たなデモクラシーの光 ～現代的諸課題を乗り越える力を育む～

基調講演	東京大学 教授 小玉 重夫 氏
演 題	18歳選挙権と主権者教育
パネルディスカッション	「ねえ。今度の選挙行く?行かない?どうする〇〇」ご家庭では、どんな会話をしているのでしょうか。18歳からの政治参加、18歳は選挙権をもっています。高校の主権者教育推進の現状から、親はどのように振る舞ったらよいのでしょうか。どうするのホントに。
コーディネーター	吉野作造記念館 館長 氏家 仁 氏